



大新だより

令和6(2024)年5月1日
和歌山市立大新小学校

なかよし活動 発進!

初夏を感じる過ごしやすい季節となりました。子供たちが登校する様子を4月から見守っていた中庭のツツジがサツキへとバトンタッチしています。

全校児童126名でのスタートから3週間がたちました。4月17日(水)のなかよしお迎え会では、1年生だけでなく、どの学年もお互い緊張しながら自己紹介していました。そして、数分後、さっきまでの緊張していた空気はどこへいったのやら!赤・青・黄・緑のなかよし活動グループで1年生から6年生と一緒に楽しそうに遊んでいましたよ。

また、1・2年生の学校探検では、2年生が1年生にやさしく声をかけながら学校の中を案内してくれました。1年生の手をしっかりとにぎる2年生の背中からは、とっても頼もしく感じます。子供たちの様子を見てみると、ご家庭や地域の皆様から見守られ、かかわっていただき大切に育てていただいていることをひしひしと感じます。ありがとうございます。



前述のなかよし活動では、1年生から6年生の縦割グループで朝の15分間を一緒に過ごします。基本、水曜日はなかよし活動ロングになり、30分間の活動です。4月末からは、運動会の応援合戦の練習がなかよし活動の時間にスタートしました。縦割活動を通して、児童一人一人が主体的に学び、他者の立場を理解しながら子供同士のきずなを深められる「心根の優しい子」の育成を目指しています。

さて、大型連休の後半が控えています。5月9日(木)からは元気大作戦が始まります。パソコンやスマートフォンは、日常に溶け込む時代となってまいりましたが、質のよい睡眠をとるためにも、寝る1時間前にはブルーライトから離れてみませんか?素敵な1日の始まりが、目覚めのよいすっきりとした朝だといいですね!

昨年まで行われていた『漢字の博士試験』は、和歌山県教育委員会より和歌山市教育委員会を通して事業終了のお知らせがありました。これを受け、残念ではありますが、本校の取組は、1学期(6月25日予定)をもって終了とさせていただきます。また、6月25日(火)予定の漢字の博士試験は、挑戦する級を自分で決めて取り組んでもらおうと準備を進めております。昨年度、合格した次の級に取り組むのもいいですし、いくつか飛ばしてチャレンジ級に挑戦してもらっても構いません。認定証は大新小学校の名前のものになります。ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。